

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 1	事業名	学力向上推進事業								
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち								
	策	2	学校教育の充実								
	策(小)	1	学習内容・学習指導の充実								
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当		電話	72-3171	内線	427	
平成22年度担当	所管	生涯学習部参事(施策推進担当)	課長	三国義達	担当	吉田雅人					
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 3目)			事業名	学力向上推進事業費					
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等	エキスパートサポーターの職務に関する要綱										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内小中学校	→	対象数 21校
	児童生徒	→	対象数 5,086人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	各小中学校が学力向上対策に向けた様々な取組を進めやすくする。 児童生徒の学力・学習意欲が向上するようにする。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校が児童生徒の学力の状況を把握し、改善策を図るよう働きかける。(全国学力・学習状況調査、CRT標準学力検査の分析と結果の活用及び学校改善プラン改訂への指導助言情報提供など)</li> <li>よりきめ細やかな学習支援モデル事業を双葉小で実施する。(教員免許を持つ非常勤職員の配置による学習支援)</li> <li>学力向上アクションプランの策定。(市の学力向上対策行動計画)</li> <li>学力向上対策拡大チーム設置による学力向上対策の研究と検討の実施。</li> <li>その他学力向上に向けた学校支援と研究等。(チャレンジテスト、道外部指導者活用事業の実施検討)</li> </ul>		活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	石狩市教育プラン・次世代育成支援行動計画後期計画「こども・あいプラン」		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
<ul style="list-style-type: none"> <li>双葉小学校にエキスパートサポーター2名を配置し、チーム・ティーチング、少人数指導、補充的な学習などの充実を図った。</li> <li>学力向上アクションプランを策定し、学力向上に向けた取組を学校等に促した。</li> </ul>			

事業の内容	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円			
道支出金	千円						
地方債	千円						
その他	千円						
一般財源	千円						
小計(A)			千円	0	0	3,665	3,766
人件費等	正職員従事人数(担当課)		人			0.50	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )		人				
	従事正職員の人件費		千円	0	0	4,573	
	その他間接経費		千円				
	小計(B)		千円	0	0	4,573	
総コスト(A)+(B)			千円	0	0	8,238	

事業費の用途等	エキスパートサポーター報酬	3,665千円
---------	---------------	---------

教 - 1 学力向上推進事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	エキスパートサポーターの延べ活動授業時数	時間	目標値			未設定	未設定
			実績値			1,003	
			達成率			#VALUE!	
学力向上対策チームの開催回数	回	目標値			未設定	未設定	
		実績値			3		
		達成率			#VALUE!		
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23
	エキスパートサポーターにより児童の学力が高まったと感じた割合(教員アンケート)	%	目標値			未設定	未設定
			実績値			92	
			達成率			#VALUE!	
国語の授業の内容がよく分かる・どちらかといえばわかると答えた割合(小6・中3平均)	%	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	68	69	74		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
算数・数学の授業の内容がよく分かる・どちらかといえばわかると答えた割合(小6・中3平均)	%	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	62	67	67		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 概ね達成 ● 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	エキスパートサポーター配置については、ベテラン教員(非常勤)の活用により正規教職員に遜色ない教育効果が得られている。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	エキスパートサポーター配置はモデル事業であり、初年度は活用手法が十分に確立されたいなかった面もあり、もう数年継続的な検証が必要。
現状の課題		エキスパートサポーターについては、モデル事業であり、初年度は学校においても、活用手法が十分に確立されていなかった面もあり、もう数年継続的な検証が必要。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 エキスパートサポーターについて、もう数年同じ人員配置で効果を検証したいが、活用手法の更なる工夫は必要。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 エキスパートサポーターについて、もう数年同じ配置手法で効果を検証したい。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達		
市民意見等に対する回答		反映			
		一部反映			
		不採用			
		実施済み			
		参考			
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い ● 高い 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない
現状の課題		他校に拡大するかどうか、費用も大きいので、効果が相当見込めることを確認したうえでなければならぬと考える。また拡大にあたってはスタッフの資質が大変重要な要素となることから、有能な人材の確保如何により、この事業が左右されることも十分有り得る。			
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ● 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 2名スタッフの効率性を高めるため、H23年度では学年別担当あるいは教科別担当を取り入れて試行を行っており、今年度の結果を踏まえ、さらに修正するか判断する。			
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 このモデル事業については3カ年程度を目安にとり進めたいと考えており、現行レベルのコストでH24も取り組みたい。			

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 2	事業名	外部指導者活用事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	1	学習内容・学習指導の充実							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	吉田 学	電話	72-3171	内線	428
平成22年度担当	所管	生涯学習部参事(施策推進担当)	課長	三国義達	担当	吉田雅人				
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 1 項 3 目 )			事業名	外部指導者活用事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	外部指導者活用事業交付金要綱									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内小中学校	→	対象数 21 校
	市内児童生徒	→	対象数 5,086 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
			成果指標
	各小中学校で児童生徒の学力向上や体力・運動能力向上などに向け、外部指導者等の活用により、授業や補充的学習、部活動などの場において、きめ細かい、個に応じた指導ができるようにする。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
			活動指標
	SAT・スポーツ支援SAT(学生・地域のボランティア指導者)、学力向上サポーター(教員免許を持つ外部指導者)、部活動外部指導者を活用する学校の活用経費の一部を交付する。(外部指導者活用事業交付金)		
	④事業実施の背景・個別計画等		
石狩市教育プラン・次世代育成支援行動計画後期計画「こども・あいプラン」			
⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
・スーパーSATを学力向上サポーターにリニューアルし、その活動時間を増やし、活用校がTT指導などにより多く且つ有効的に人材活用できるようにした。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
		千円					
事業のコスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			3,510	4,367
	小計(A)		千円	0	0	3,510	4,367
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人			0.40	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	0	0	3,658	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	0	0	3,658		
総コスト(A)+(B)		千円	0	0	7,168		
事業費の用途等	○学力向上対策分						
	学生SAT・地域SAT活用費(謝金)	255千円					
	学力向上サポーター活用費(謝金)	2,364千円					
	上記活用に係る事務費	29千円					
	○体力・運動能力向上対策分						
	スポーツ支援SAT活用費(謝金)	663千円					
	部活動外部指導者活用費(謝金)	120千円					
上記に関わるスポーツ傷害保険料	79千円						

教 - 2 外部指導者活用事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	学力向上サポーター配置人数	人	目標値			3
実績値						4	
達成率						133.3	
SAT配置人数		人	目標値			未設定	未設定
			実績値			92	
			達成率			#VALUE!	
部活動外部指導者配置人数	人	目標値			5	5	
		実績値			6		
		達成率			120.0		

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	成果指標	学力向上サポーターの延べ活動時間数	時間	目標値			1,260
実績値						1,182	
達成率						93.8	
SAT活動日数		日	目標値			未設定	590
			実績値			468	
			達成率			#VALUE!	
部活動外部指導者活動日数	日	目標値			未設定	未設定	
		実績値			392		
		達成率			#VALUE!		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	教職員の配置が増えない中で、きめ細やかな事業支援などを行うためにボランティアを主体とした学校支援は有効。
	成果の向上余地	<input checked="" type="radio"/> かなりある <input checked="" type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		学生SATの確保が困難となってきたため、謝金単価の引き上げの検討や、より安定した配置ができる学力向上サポーターへの移行も必要。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 学校ニーズには多様であるが、一定程度支援手法を焦点化する必要もある。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 学力向上面など、より焦点化した支援を図るためには、安定的な配置ができる学力向上サポーター増員が必要。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達
市民意見等に対する回答		<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考	
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性 費用対効果の視点での検証 <input checked="" type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性 事業を縮小・廃止した場合の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない
現状の課題		課長評価にもあるとおり、学生SATについては、自家用車がないことや大学の授業など、交通又は時間の制約から派遣できる学校が限られているの現状である。このことから比較的自由度の高い学力向上サポーター(退職教員等)へのシフトも方策であるとする。	
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 多様なニーズに即応できるよう事業の拡充を検討したい。	
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 課長評価と同じく、学力向上サポーターの拡大に向けた事業予算の拡大を図りたい。	

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 3	事業名	英語指導助手招致事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	1	学習内容・学習指導の充実							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	佐々木宏嘉	電話	72-3171	内線	413
平成22年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	吉田 学				
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 2目)			事業名	英語指導助手招致事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 3 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市立中学校	→	対象数 8校
	市立中学校の生徒	→	対象数 1,691人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		成果指標
	英語教育の充実を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		活動指標
	<ul style="list-style-type: none"> <li>-市立中学校に英語指導助手を派遣し、英語教員とともに授業を行う。</li> <li>-英語指導助手の採用については、(財)自治体国際化協会の斡旋を受け決定する。</li> </ul>		
	④事業実施の背景・個別計画等		
	⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
	⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果		

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業のコスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	8,913	8,452	7,862	12,758
	小計(A)		千円	8,913	8,452	7,862	12,758
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.10	0.10	0.20	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員(管理課、専攻科生涯学習課)	人	0.70	0.70	0.60	
		従事正職員の人件費	千円	7,093	7,317	7,317	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	7,093	7,317	7,317		
総コスト(A)+(B)		千円	16,006	15,769	15,179		

事業費の用途等	英語指導助手2名の人件費及び物件費(旅費、傷害保険料等)	7,862千円
---------	------------------------------	---------

教 - 3 英語指導助手招致事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	英語指導助手派遣中学校数	目標:事業計画(全中学校数)	校	目標値	8	8	8
実績値				8	8	8	
達成率				100.0	100.0	100.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			目標値				
			実績値				
			達成率				

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	受講生徒数	目標:事業計画(全生徒数)	人	目標値	1,727	1,706	1,691
実績値				1,727	1,706	1,691	
達成率				100.0	100.0	100.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で児童生徒にネイティブ英語を体験させることができる。
	成果の向上余地	<input checked="" type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		助手の採用時において、市町村に選択権限がない。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 助手の活用手法において、現場教員との連携を深め、さらに効率的な事業展開を図る。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 小学校外国語活動の導入に際し、小学生専用の助手を雇入れる。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達				
市民意見等に対する回答	<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考						
	有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	英語指導助手(AET)は民間委託に比べ費用対効果が高いとは言いが、交付税算入がなされるため、実質的に費用対効果が高くなる。
		施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
	現状の課題		AETの人選ができないことは、事業リスクとして無視できないところであり、課題といえる。現在は幸いにして優れたAETが配置されている。また、教職員との連携強化もこの事業のカギを握るところであり、さらに効率的な展開が課題といえる。				
	今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 助手の活用手法において、現場教員との連携を深め、さらに効率的な事業展開を図る。特に1名増となることから、その配置・活用について実践をとおして改善を図る。				
事業コスト		<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 H23の1名増をH24以降も続けたい。					

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 4	事業名	教育情報化整備事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	3	教育環境の整備							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田 幸夫	担当	吉田 学	電話	72-3171	内線	428
平成22年度担当	所管	生涯学習部 管理課	課長	新関 正典	担当	寺嶋 英樹				
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 4目)			事業名	教育情報化整備事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 21 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	各小中学校	→	対象数 21校
	市内小中学校教職員	→	対象数 395人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	学校ICT環境の整備を図る。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務用及び教育用パソコンを整備する。</li> <li>・校内LANを整備する。</li> <li>・地上デジタル化に対応(デジタルテレビへの買い替え、電子黒板機能付デジタルテレビの整備)する。</li> <li>・学校ICT環境の保守管理を行う。</li> </ul>		活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	H18年度に「IT新改革戦略」が決定、教育の情報化は国の重要な目標に位置付け。 H20年度に「教育振興基本計画」が決定、国において教育情報化の達成目標が明確化。 H21年度に国の「経済危機対策」関連事業を活用し、学校ICT環境の整備充実を図った。		
	⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
・「僻地・小規模校におけるICT機器の利活用のあり方と教育効果の検証」及び「教育デバイト解消」を目的とし、浜益小学校においてICT活用システムの構築を行った。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円		170,574		
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円		8,643	17,685	9,089
	小計(A)		千円	0	179,217	17,685	9,089
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人		0.20	0.20	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	0	1,829	1,829	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	0	1,829	1,829		
総コスト(A)+(B)		千円	0	181,046	19,514		
事業費の 用途等	ホームページ作成ソフト 73千円 情報化システム保守 1,386千円 ICT活用システムの構築 14,994千円 校務用パソコン 1,232千円						

教 - 4 教育情報化整備事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	校務用パソコン整備台数	台	目標値		331	7
実績値					331	9	
達成率					100.0	128.6	
校内LANの整備教室数		室	目標値		220	未設定	未設定
			実績値		256	0	
			達成率		116.4	#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	校務用コンピュータの整備率	%	目標値		100	100	100
実績値				106.9	調査中		
達成率				106.9	#VALUE!		
普通教室の校内LAN整備率	%	目標値		100	100	100	
		実績値		95	調査中		
		達成率					
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で学校ICT環境に必要な整備を行っている。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input checked="" type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	事業を縮小した場合、教育環境の整備が図れず、極めて影響が大きい。
現状の課題		校務用パソコンの充足、教育指導におけるICT機器の利活用、校務支援システムの充実が課題となっている。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 教育活動の質的な向上に好影響があることから、継続的・効果的な事業を実施する。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 校務の情報化の促進に効果的な事業展開に対し、引き続き必要な予算措置を行う。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
有効性	事業の成果についての検証	達成	費用対効果の視点での検証	高い	効率性を高めようと工夫に努めているが、情報機器はややもすると費用対効果を損ないかねないので今後とも十分留意を要する。	
		概ね達成		概ね効率的		
		達成していない		低い		
		極めて高い		大きい		
		高い		小さい		
高くない	ない					
現状の課題		情報化の推進を全的に拡充するには、多大な費用を要するため、費用対効果の高い手法を厳選しなければならず、まだ具体的な方策について全容が定まってはいない。今後とも先行して取り組んでいる学校での検証をさらに行っていく必要がある。				
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 校務の情報化推進による教員の負担軽減をさらに推し進める。授業・学習での情報化推進により、授業での習熟度を高める、自己学習への意欲を高める。このような点を中心に改善・拡充を図りたい。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 拡充により事業費はやはり増大すると考える。				



平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 5	事業名	子どもの読書推進事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち						
	策	1	生涯学習の推進						
	策(小)	2	学習機会の整備・充実						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 市民図書館	課長	丹羽秀人	担当	伊藤英司	電話	72-2000	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 市民図書館	課長	丹羽秀人	担当	五東秀一			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 9目)			事業名	子どもの読書活動推進費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等	子どもの読書活動の推進に関する法律、石狩市民図書館条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	0歳から高校生まで	→	対象数 10,000 人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	読書環境を整備することで、子どもの自主的な読書活動の推進を図り、本を読む子どもを増やす。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>-「ブックスタート事業」市内全ての10ヵ月児と保護者にブックスタートパックを手渡しながら、絵本の読み聞かせをとした「言葉かけ」やふれあいの時間の大切さを伝える。</li> <li>-ブックスタートフォローアップとしておはなし会の開催や団体貸出の推進など。</li> <li>-「学校図書館活性化事業」学校図書館整備の指導、協力。</li> <li>※事業の実施に際し、全般に図書館ブックスタートボランティアやおはなしボランティア「びっくりばこ」「文庫連」等が関与。</li> </ul>		
	④事業実施の背景・個別計画等		
	ブックスタートは全国的に実施。(実施市区町村自治体718 ※2010年2月28日現在) 石狩市子どもの読書活動推進計画、石狩市民図書館ビジョン2010、石狩市教育プラン		
	⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
ブックスタート事業の開始については、市議会で要望があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
-ブックスタートボランティアを募集し、新たに10名の育成を図った。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	1,059	1,059	1,859	2,846
	小計(A)		千円	1,059	1,059	1,859	2,846
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.60	1.05	0.98	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	5,319	9,603	8,963	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	5,319	9,603	8,963		
総コスト(A)+(B)		千円	6,378	10,662	10,822		
事業費の 用途等	<ul style="list-style-type: none"> <li>- ブックスタート用等図書購入費 1,350千円</li> <li>- 講座講師謝礼 50千円</li> <li>- ブックスタート他各種消耗品 459千円</li> </ul>						

教 - 5 子どもの読書推進事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	ブックスタートパックの配布人数	人	目標値	479	465	391
実績値				428	430	386	
達成率				89.4	92.5	98.7	
おはなし会の開催回数		回	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	89	55	55	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
学校図書館整備の対象校数	校	目標値	1	2	2	未設定	
		実績値	1	2	2		
		達成率	100.0	100.0	100.0		

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	成果指標	児童書の貸出冊数	冊	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				171,412	164,615	159,127	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
おはなし会への参加人数		人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	1,100	775	853	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	ブックスタート事業など、最小限の事業費で幼児が絵本に反応することを広く知れ渡りようになった。
	成果の向上余地	<input checked="" type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		10ヶ月検診でのブックスタートパック配布、読み聞かせは定着したが、今後1歳6ヶ月検診などへの拡充をどう行っていくか考えていく必要がある。				
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 健康推進課との連携で、図書館職員の負担を軽減した中で、ボランティア活動を拡大し、1歳6ヶ月検診での読み聞かせの回数を増加させる。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 ブックスタートパックの配布は、これまで同様10ヶ月検診のみにすることで、予算負担はないと思われ、引き続き必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	百井 宏己				
市民意見等に対する回答	<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考						
	有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	ブックスタート事業では、無償で絵本を配布しているが、本との出会いや親子のコミュニケーションの醸成に効果があると考えられる。
		施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
	現状の課題		ブックスタート事業のフォローアップが必要である。				
	今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 10ヶ月検診以降のフォロー機会の拡充を図る。				
事業コスト		<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 ボランティアの協力を拡充するなど、現状において工夫を図る。					

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 6	事業名	読書・学習支援事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち						
	策	1	生涯学習の推進						
	策(小)	1	学習情報の提供と相談体制の整備・充実						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 市民図書館	課長	丹羽秀人	担当	伊藤英司	電話	72-2000	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 市民図書館	課長	丹羽秀人	担当	五東秀一			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 9目)			事業名	図書館運営費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等	石狩市民図書館条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 12 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	図書館利用者(市外も含む)	→	対象数 不詳
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	市民が豊かな学習機会を享受できるようにする。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館講座、講演会、図書館まつり等の実施。</li> <li>特集コーナーの設置、特別展示等の実施。</li> <li>小中学校等に対する図書館活用ガイダンスの実施。</li> </ul> ※講座等にはフロアボランティアの参加(企画・運営)あり。 図書館まつりは運営委員会を図書館ボランティアを中心とした市民が構成し、企画運営を実施。 その他サイエンスアイ、えいあい館が定期的に活動。		活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	石狩市子どもの読書活動推進計画、石狩市民図書館ビジョン2010、石狩市教育プラン		
	⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
図書館に関する学習機会を通し、読書活動や市民参加に関する市民意識の向上に努めた。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		370	370	370	370
小計(A)		千円	370	370	370	370
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	1.80	1.90	1.80	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	15,957	17,377	16,463	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	15,957	17,377	16,463	
総コスト(A)+(B)		千円	16,327	17,747	16,833	

事業費の用途等	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館講座及び図書館まつり講師謝礼 250千円</li> <li>図書館講座及び図書館まつり各種消耗品 120千円</li> </ul>
---------	---

教 - 6 読書・学習支援事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	図書館講座開催回数	図書館講座開催回数	回	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				7	8	7	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
特別展示回数		回	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	7	6	7	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
小中学校に対する図書館活用指導の実施回数	回	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	5	9	5		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	図書館講座参加者数	図書館講座参加者数	人	目標値	150	200	200
実績値				400	300	412	
達成率				266.7	150.0	206.0	
目標:事業計画		人	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000
			実績値	5,301	4,626	5,646	
			達成率	132.5	115.7	141.2	
図書館まつり当日の来館者数		人	目標値	61,191	61,109	60,878	未設定
			実績値	19,139	16,857	12,786	
			達成率	31.3	27.6	21.0	

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 ● 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い ● 概ね効率的 ● 低い	最小限の事業費で市民に学習機会を提供している。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある ● さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい ● 小さい ● ない	縮小・廃止した場合、市民図書館が学習機会の場の機能を果たせなくなり、影響が大きい。
現状の課題		22年度からは、砂丘の風資料館、海浜植物センター等の市内各施設との連携事業が増えており、情報交換を企画段階から密に行い、より効果的な事業展開を図る必要がある。				
今後の方向性	事業内容	● 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 ・各施設との連携や市民協働での事業展開もさらに広げる余地がある。 ・学校司書配置を進めている中、学校図書館との連携もさらに進めて行く必要がある。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	百井 宏己			
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 ● 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い ● 概ね効率的 ● 低い	市民協働や施設連携などによる事業展開が進んでいる。
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い ● 高い ● 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい ● 小さい ● ない	生涯学習推進において、その機会と場の提供は不可欠であるとともに、各種連携事業の中核を担っている。
現状の課題		社会教育施設等との連携や市民協働のさらなる充実を図るとともに、学校図書館整備の支援を図る必要がある。				
今後の方向性	事業内容	● 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 各種の連携を図るとともに、学習機会の体系化に努める。				
	事業コスト	● 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 学校図書館整備の支援に関わる費用の増加が見込まれる。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 7	事業名	特別支援教育運営事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち						
	策	2	学校教育の充実						
	策(小)	2	特別支援教育の推進						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	西田 正人	担当	山谷 睦子	電話	76-6798	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	三浦 高行	担当	西田 正人			
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 4目)			事業名	教育支援センター事業費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等	学校教育法								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 16 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	学校生活や学習上での困り感を持つ児童生徒及びその保護者	→	対象数 5,172 人
	市内小中学校	→	対象数 21 校
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	学校生活や学習上での困り感を持つ児童生徒及びその保護者の困り感の軽減とその改善を図る。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内コーディネーターの補助等を行う地域コーディネーター(SENCO)を学校に配置する。 ※校内コーディネーター～特別支援教育推進のための校内委員会を開催したり、保護者や関係諸機関の相談窓口を担う教職員(各校1名以上が担当)</li> <li>・学級担任の補助等を行う特別支援教育支援員を学級配置する。</li> <li>・就学カンファレンスチーム会議(医師、臨床発達心理士、特別支援学級担任等で構成)を開催し、支援の必要な児童生徒に関する検討・相談を行う。</li> </ul>			
④事業実施の背景・個別計画等			
平成19年度より特別支援教育が学校教育法に位置づけられ、すべての学校において、障がいのあるなしにかかわらず児童生徒等の支援をさらに充実していくこととなった。			
⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
・特別支援教育支援員を8名から11名に増員し、小学校1年生を中心に配置したことによって、困り感を持つ児童が安心して学校生活を送ることができた。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	17,917	20,969	19,719	27,116
	小計(A)		千円	17,917	20,969	19,719	27,116
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	1.50	1.30	1.25	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	13,298	11,890	11,433	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	13,298	11,890	11,433		
総コスト(A)+(B)		千円	31,215	32,859	31,152		

事業費の用途等	<b>【報酬】</b> 地域コーディネーター報酬・通勤手当 (6名) 10,779千円 <b>【報償費】</b> 特別支援教育支援員謝金(21名) 7,696千円 <b>【備品購入費】</b> 検査器具、特別支援学級教材用備品 610千円 <b>【その他の経費】</b> 634千円
---------	--

教 - 7 特別支援教育運営事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	特別支援教育支援員の学校配置数	校	目標値	22	22	21
実績値				4	8	11	
達成率				18.2	36.4	52.4	
地域コーディネーターの配置人数		人	目標値	7	7	6	6
			実績値	7	7	5	
			達成率	100.0	100.0	83.3	
小中学校における特別支援学級の設置校数	校	目標値	22	22	21	21	
		実績値	13	13	16		
		達成率	59.1	59.1	76.2		
目標:事業計画(全小中学校)							
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23
	小中学校における特別支援学級在籍児童生徒数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
実績値			66	67	79		
達成率			#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
児童生徒の実態把握や支援方策等を行う校内委員会	校	目標値	22	22	21	21	
		実績値	22	22	21		
		達成率	100.0	100.0	100.0		
目標:事業計画(全小中学校)							
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 ● 低い	人的支援を要する課題であり、コスト削減は難しい。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性		事業を縮小・廃止した場合の影響	
現状の課題		療育から教育への一貫した支援が必要であり、幼稚園・保育園との話し合いを通じ、支援の工夫が必要。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ● 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 支援を必要とする児童生徒が急増しており、人的支援やシステム、また市民団体等との協働も含め、学校や関係機関等の意見を聞きながら改善に向けて取り組む。				
	事業コスト	● 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 人的支援が必要なことから、必要な経費を予算措置していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い ● 概ね効率的 低い	費用対効果が高い事業とは言い難いが、関係機関の連携を図ることにより、効率な取り組みなされていると認識している。
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い ● 高い 高くない	妥当性		事業を縮小・廃止した場合の影響	
現状の課題		本市だけの状況ではないと考えるが、教育において特別支援を必要とする児童生徒は増加、多様化しており、その支援にあたって、専門性、さらには高度なスキルを有するスタッフの拡充が必至となってきた。本市は特別支援・発達支援が充実しているという評価も得ているが、さらなる充実が求められてきている。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ● 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 関係機関との連携、さらには市民団体等の協力を得るなど、工夫改善を図る。				
	事業コスト	● 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 対象児童生徒の増嵩・多様化に伴い、必要な人的支援体制を整備する。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 8	事業名	スクールカウンセラー設置事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち						
	策	2	学校教育の充実						
	策(小)	4	いじめなどの問題や不登校への対応						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	西田 正人	担当	川畑 昌博	電話	76-6798	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	三浦 高行	担当	川畑 昌博			
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 4目)			事業名	教育支援センター事業費			
事務分類	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務    → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 7 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	児童生徒、保護者及び教員等	→	対象数 7,000 人
	市内小中学校	→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	児童生徒や保護者などの悩み、精神的不安を解消・軽減し、児童生徒が良好な学校生活を送ることができるようにする。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	市内中学校にスクールカウンセラー(臨床心理士 ※以下SCとする)を週1~2回配置する。 <SCの業務> ・児童生徒や保護者等からの相談に対応し、不安の解消や心のケアを行う。 ・長期欠席児童生徒や問題を抱える児童生徒に対し、家庭訪問や電話並びに保護者への支援も行う。		
	④事業実施の背景・個別計画等		
	平成7年度から文部科学省が不登校や問題行動の未然防止、早期発見、早期解決のため、児童生徒や保護者が悩みや不安、ストレスを解決することを目的に「心の専門家」であるSCの全中学校配置をすすめてきた。		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
議会などで、市内小中学校全てにSCを配置し、勤務日数も増やすべきとの意見があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
・学校とSC、ふらっとくらぶ及びその他関係機関等とで、不登校児童生徒を中心に情報の共有や支援について協議し、連携して支援を実施し、高校受験や毎日の通級など事態を改善することができた。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円	892	1,008		
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	1,499	1,554	2,075	2,000
	小計(A)		千円	2,391	2,562	2,075	2,000
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.25	0.15	0.25	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	2,216	1,372	2,287	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	2,216	1,372	2,287	~H21 国庫を繰入る子ども等の自立支援事業	
総コスト(A)+(B)		千円	4,607	3,934	4,362		
事業費の 用途等	<b>【報酬】 非常勤スクールカウンセラー(1名)分報酬・通勤手当 1,635千円</b> <b>就学相談員報酬 262千円</b> <b>【役務費】 相談用携帯電話料金 6台分 178千円</b> <b>※他の配置カウンセラーは道費</b>						

教 - 8 スクールカウンセラー設置事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	1校あたりの年間活動日数	日	目標値	35	35	32	32
			実績値	35	35	32	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
目標:事業計画		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	相談件数	件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	644	585	669	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 低い	人的支援を要する課題であり、コスト削減は難しい。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		スクールカウンセラーの業務内容をより理解してもらうため周知を図り、教職員等との連携を密にすることによって、問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決していく必要がある。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 学校とスクールカウンセラー、ふらっとくらぶ及びその他関係機関等の意見を十分聞き入れながら、スクールカウンセラーの勤務日数の増など改善に向けて取り組む。				
	事業コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 人的支援が必要なことから、必要な経費を予算措置していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 低い	カウンセリングという事業の性格上、費用対効果はやはり低くならざるを得ないものとする。
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="checkbox"/> 極めて高い <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	カウンセリングを受けた者の数でみれば影響小とも解釈できるが、カウンセリング体制整備の有無の点で見れば影響は大きい。
現状の課題		スクールカウンセラーが機能している学校とそうでない学校など、ばらつきがある。児童生徒への周知もさることながら、教職員等との連携の度合いが影響しているものと思われる。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 スクールカウンセラーがさらに機能発揮できる環境やシステムについて、検討・改善を図る。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 当面現行水準で取り組む。				



平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 9	事業名	不登校児童生徒支援事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち						
	策	2	学校教育の充実						
	策(小)	4	いじめなどの問題や不登校への対応						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	西田 正人	担当	川畑 昌博	電話	76-6798	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	三浦 高行	担当	川畑 昌博			
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 4目)			事業名	教育支援センター事業費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 13 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	長期欠席児童生徒	→	対象数 60人
	市内小中学校	→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	長期欠席児童生徒の学校復帰及び社会的自立を支援する。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	石狩市教育支援教室(ふらっとくらぶ)の運営 集団生活への適応・情緒の安定、基礎学力の補充、生活習慣の改善のための相談・適応指導を行う。		活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	不登校児童生徒の学校生活への復帰を支援する「適応指導教室」の設置及び指導員や施設設備の充実を文部科学省が推進している。		
	⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
・子どもたちが興味を示し、他人への思いやりや協調性などが培われる活動を模索。 ・子どもたちの意見も参考として実施した結果、毎日の通級や午前中からの通級など子どもたちの成長が見られた。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円	1,293	1,818	1,832	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	4,631	5,067	3,246	6,196
	小計(A)		千円	5,924	6,885	5,078	6,196
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.40	0.30	1.25	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	3,546	2,744	11,433	スクールソーシャルワーカー活用事業
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	3,546	2,744	11,433		
総コスト(A)+(B)		千円	9,470	9,629	16,511		

事業費の用途等	<b>【報酬】</b> 地域コーディネーター(不登校担当・ふらっとくらぶ指導員)3名 4,587千円 <b>【報償費】</b> 学習支援ボランティア謝金 222千円 <b>【その他の経費】</b> 269千円
---------	--

教 - 9 不登校児童生徒支援事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23	
	活動指標	教育支援教室(ふらっとくらぶ)在籍者数	人	目標値	30	30	30	30
実績値				12	11	10		
達成率				40.0	36.7	33.3		
教育支援教室(ふらっとくらぶ)開設日数		日	目標値	239	236	238	238	
			実績値	239	236	238		
			達成率	100.0	100.0	100.0		
			目標値					
			実績値					
			達成率					
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23	
	学校復帰人数(児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査)	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
			実績値	28	17	15		
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
				目標値				
				実績値				
				達成率				
				目標値				
			実績値					
			達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 ● 低い	人的支援を要する課題であり、コスト削減は難しい。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		不登校児童生徒が抱える課題は複雑化、多様化しており、これに対応できる人材の確保と在籍校との連携を図っていく必要がある。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ● 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 ・不登校児童生徒や保護者への家庭訪問等の支援方策を関係機関と協議しながら、改善していく。 ・ふらっとくらぶの運営等について市民団体等との協働を検討する。				
	事業コスト	● 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 人的支援が必要なことから、必要な経費を予算措置していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		反映 一部反映 不採用 実施済み 参考				
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 ● 低い	不登校児童生徒のうち、「ふらっとくらぶ」に通級している者は少数なことから、費用対効果が低くならざるを得ない。
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い ● 高い 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		不登校児童生徒のうち、「ふらっとくらぶ」に通級している者は少数であり、多くは自宅に引きこもっている状況が多い。現行の教育支援教室以外についても、効果的な手法を検討する必要があると認識している。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ● 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 ・不登校児童生徒や保護者への家庭訪問等の支援方策を関係機関と協議しながら、改善していく。 ・ふらっとくらぶの運営等について市民団体等との協働を検討する。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 現行の取り組みの間は、現行水準で取り組む。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 10	事業名	石狩市教職員研修事業								
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち								
	策	2	学校教育の充実								
	策(小)	3	教育環境の整備								
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田 幸夫	担当	佐々木 宏嘉	電話	72-3171	内線	413	
平成22年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田 幸夫	担当	佐々木 宏嘉					
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 4目)			事業名	その他義務教育振興事業費					
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 15 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内小中学校の教職員	→	対象数 395 人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">成果指標</span>		
	市の教育目標の達成や今日的な教育課題を解決するため、専門的知識や実践的知識や実践的な指導力など、教職員の資質が向上するようにする。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">活動指標</span>		
夏季休業期間を活用し、「地域理解」「今日的な教育課題」「教育以外の一般教養」をテーマに市独自の教職員研修を実施する。			
④事業実施の背景・個別計画等			
石狩市の教育を理解し、地域の独自性を活かした教育活動を推進するため、独自の研修プログラムが求められていた。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	65	31	31	100
	小計(A)		千円	65	31	31	100
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.30	0.50	0.30	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	2,660	4,573	2,744	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	2,660	4,573	2,744		
総コスト(A)+(B)		千円	2,725	4,604	2,775		
事業費の 用途等	講師謝金及び費用弁償 31千円						

教 - 10 石狩市教職員研修事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	実施講座数	個	目標値	10	10	10
実績値				13	8	10	
達成率				130.0	80.0	100.0	
目標:事業計画			目標値				
			実績値				
			達成率				
		目標値					
		実績値					
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	成果指標	延べ参加人数	人	目標値	545	500	380
実績値				412	307	365	
達成率				75.6	61.4	96.1	
教職員全体に占める受講者の割合		%	目標値	80	80	80	80
			実績値	71	65	71	
			達成率	88.8	81.3	88.3	
受講した教職員のうち、有意義だったと感じた人の割合(アンケート調査)	%	目標値	80	80	80	80	
		実績値	92	89	95		
		達成率	115.0	111.3	119.0		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	最小限の事業費で国・道による研修でカバーできない分野(地域資源活用等)までに及び、教員資質向上に成果を挙げている。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性		<input type="checkbox"/> 大きい <input checked="" type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		教職員に求められるスキルが多様化していることから、限られた時間における効率的な研修企画が必要。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 教職員に求められるスキル多様化に対応する内容に改善する。				
	事業コスト	○ 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達		
市民意見等に対する回答			反映		
			一部反映		
			不採用		
			実施済み		
			参考		
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	比較的些少な経費でも工夫次第で有効な研修は組めており、費用対効果の点では相当高いものと判断する。
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="checkbox"/> 極めて高い <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	<input type="checkbox"/> 大きい <input checked="" type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		教職員全てが参加しやすい日時に設定できるよう、学校側と毎年協議しているが、全校共通のベストな時間帯はなかなかなく、結果としてベターな時間帯を設定せざるを得ず、必ずしも全教員が参加できる状況とは言い難い。			
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 内容は毎年、工夫・検証が必要であり、ルーチン化しておざなりになればこの事業の成果は大きく損なわれるので、十分留意して取り組みたい。			
	事業コスト	○ 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 現行事業費レベルでも十分実施可能。			

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 11	事業名	奨励プログラム推進事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	1	学習内容・学習指導の充実							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	吉田 学	電話	72-3171	内線	427
平成22年度担当	所管	生涯学習部参事(施策推進担当)	課長	三国義達	担当	吉田雅人				
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 3目)			事業名	奨励プログラム推進事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	学校奨励プログラム等推進交付金要綱									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内小中学校	→	対象数 21校
	市内児童生徒	→	対象数 5,086人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		成果指標
	各小中学校が総合的な学習の時間などにおいて、市が奨励する「環境教育」「人権教育」「平和教育」「国際理解教育」などの今日的な教育課題に関する教育活動を積極的に実施できるよう支援する。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		活動指標
	上記の教育活動を実施する学校の活動経費の一部を交付する。(学校奨励プログラム等推進交付金)		
	④事業実施の背景・個別計画等		
	石狩市教育プラン		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
・必ずしも奨励4項目に取り組んでいなかった学校もあったため、積極的かつ迅速に取組が実施されるよう、交付配分を「環境」「人権」「平和」「国際理解」実施分についてやや多めに設定した。			

事業費	財源内訳	項目	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
				国庫支出金	千円		
道支出金	千円						
地方債	千円						
その他	千円						
一般財源	千円				5,448	5,928	
小計(A)			千円	0	0	5,448	5,928
人件費等	正職員従事人数(担当課)		人			0.40	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )		人				
	従事正職員の人件費		千円	0	0	3,658	
	その他間接経費		千円				
	小計(B)		千円	0	0	3,658	
総コスト(A)+(B)			千円	0	0	9,106	
事業費の用途等		環境教育に関する取組 623千円 人権教育に関する取組 274千円 平和教育に関する取組 205千円 国際理解教育に関する取組 546千円 その他特色ある教育活動に関する取組 3,800千円 (連携教育、キャリア教育、食育、学校間交流など)					

教 - 11 奨励プログラム推進事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	交付金交付学校数	校	目標値			21	21
	実績値				21		
目標: 予算措置数(全小中学校)	達成率				100.0		
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			目標値				
			実績値				
			達成率				

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	奨励4項目のいずれかを実施した学校数		校	目標値			未設定
実績値						19	
達成率						#VALUE!	
上記を体験した延べ児童生徒数		人	目標値			未設定	未設定
			実績値			6,666	
			達成率			#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	9割の学校が、奨励項目を導入した。従来の交付金から予算を増額せずに、最小限の事業費で導入を図れている。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input checked="" type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		今日の課題に対応した教育活動(奨励4項目)の推進も大切だが、従来学校が培ってきた特色ある教育活動とのバランスを図りながら事業を推進する必要がある。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 各学校が、特色や地域性を生かしながら、且つ今日的な教育課題にも取り組めるよう事業内容を工夫する必要がある。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 引き続き、配分方法を工夫しながら、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答			反映			
			一部反映			
			不採用			
			実施済み			
			参考			
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	事業費に比して相当数の学校で取り組まれていることから概ね効率的と解するが、取組の効果測定する際には、もっと大きな視点も必要と思われる。
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="radio"/> 極めて高い <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		奨励項目の設定の最終的なねらいについては、環境、人権、平和、国際理解がそれぞれ独立した国際課題ではなく、経済も含めて相互にリンクし、影響しあっていることを学ばせることが、石狩市を担う次世代育成に重要と捉まえたことによる。まだまだ本事業は課題が多いが、中長期の視点で取り組まなければならないと考える。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 現行で推移をみる。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 現行で推移をみる。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 12	事業名	小中学校校舎等改修事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	3	教育環境の整備							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 総務企画課	課長	上田 均	担当	田口 昇	電話	72-3169	内線	403
平成22年度担当	所管	生涯学習部 管理課	課長	新関 正典	担当	田口 昇				
予算科目	会計	一般会計 (10款 2-3項 1目)			事業名	小学校校舎等改修事業費、中学校校舎等改修事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	消防法、浄化槽法、電気事業法、建築基準法									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 不詳年度 ~ 未定年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	各小学校	→	対象数 13校
	各中学校	→	対象数 8校
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		成果指標
	学校施設の安全・快適性を確保する。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		活動指標
<p>-適切な維持管理に努め、維持管理上のトラブルを解消する。 (校舎等改修事業を補完する。)</p> <p>-学校現場から教育予算要望書が出され、同要望書に基づき現地調査を行い緊急性の高いものから順次、改修を行う。</p>			
④事業実施の背景・個別計画等			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
石狩市教育予算要望委員会から要望等を受けている。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
		千円				
事業費の コスト	国庫支出金	千円				
	道支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	9,326	3,244	5,763	27,873
	小計(A)	千円	9,326	3,244	5,763	27,873
	正職員従事人数(担当課)	人	0.35	0.35	0.35	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	3,103	3,201	3,201	
	その他間接経費	千円				
小計(B)	千円	3,103	3,201	3,201		
総コスト(A)+(B)	千円	12,429	6,445	8,964		
事業費の 用途等	<p>花川南中学校屋内体育館ステージスクリーン改修工事 483千円</p> <p>花川北中学校多目的トイレ改修工事 1,292千円</p> <p>厚田小学校教員住宅改修工事 497千円</p> <p>厚田中学校教員住宅改修工事 467千円</p> <p>紅南小学校特別支援学級教材室収納棚撤去工事 252千円</p> <p>石狩・花川南中学校バスケットゴール電動化工事 2,299千円</p> <p>緑苑台小学校創作室普通教室転用工事 473千円</p>					

教 - 12 小中学校校舎等改修事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	改修事業実施学校数	校	目標値	4	2	3	5
実績値			4	2	8		
達成率			100.0	100.0	266.7		
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	改修事業費	千円	目標値	11,100	3,800	6,000	11,400
実績値			9,326	3,244	5,763		
達成率			84.0	85.4	96.1		
目標: 予算措置額		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	最小限の事業費で安全で快適な学校施設環境の整備を図った。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		小中学校施設の大半は築20年を超える状況になっており、老朽化に伴って各学校からの改修要望が増加している。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 各校から強く要望されている改修事業については、緊急度及び必要度の高い施設から順次実施する。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 事業実施に応じた予算措置を行う。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	耐震補強工事など同時に行うことにより効率性は増す。
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="checkbox"/> 極めて高い <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		施設のメンテナンスは本来、耐用年数や使用状況、あるいは老朽化に応じて着実に進めなければ、良好な維持管理とならない。しかしながら、一方では財政事情も考慮せざるを得ないことも否めないところである。本市の学校施設は比較的同時期に整備されたことから、改修を要する時期も重なっており、多大な財政需要を如何に平準化、整備の効率化を図るかが重要なポイントである。				
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 老朽化施設が増えてくることにより、基本的に対象となる施設が増える。				
	事業コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 施設の老朽化の進捗により大規模改修の事業費は増す。				



平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 13	事業名	小中学校施設整備事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	3	教育環境の整備							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 総務企画課	課長	上田 均	担当	田口 昇	電話	72-3169	内線	403
平成22年度担当	所管	生涯学習部 管理課	課長	新関 正典	担当	田口 昇				
予算科目	会計	一般会計 (10款 2-3項 3目)			事業名	小中学校施設整備事業費、中学校施設整備事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	耐震改修促進法、建築基準法									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 不詳年度 ~ 未定年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	各小学校	→	対象数 13校
	各中学校	→	対象数 8校
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		成果指標
	安全で豊かな学校施設を確保するため各種整備事業を実施する。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		活動指標
<ul style="list-style-type: none"> <li>-中期計画に基づき耐震診断及び耐震改修事業</li> <li>-暖房設備改修事業</li> <li>-各種施設整備事業</li> </ul>			
④事業実施の背景・個別計画等			
平成21年度に必要な学校についての耐震診断が完了。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
		千円			67,198	
事業費 人件費等	国庫支出金	千円				77,200
	道支出金	千円				30,000
	地方債	千円				63,452
	その他	千円				
	一般財源	千円	28,350	19,915	25,148	228,293
	小計(A)	千円	28,350	87,113	25,148	
	正職員従事人数(担当課)	人	0.35	0.35	0.65	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	3,103	3,201	5,945	
	その他間接経費	千円				
小計(B)	千円	3,103	3,201	5,945		
総コスト(A)+(B)	千円	31,453	90,314	31,093		
事業費の用途等	厚田小学校(屋体棟)耐震補強改修実施設計業務委託 3,413千円 浜益小学校(屋体棟)耐震補強改修実施設計業務委託 3,990千円 花川北中学校大規模・耐震補強改修実施設計業務委託 17,745千円					

教 - 13 小中学校施設整備事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	耐震診断実施学校数	校	目標値	2	12	-
実績値				2	12	-	
達成率				100.0	100.0	#VALUE!	
耐震補強改修事業実施学校数		校	目標値		1	2	0
			実績値		1	3	
			達成率		100.0	150.0	
その他学校施設整備事業実施学校数	校	目標値				2	
		実績値					
		達成率					
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	耐震診断事業費	千円	目標値	23,730	36,336	-	-
実績値			23,730	32,933	-		
達成率			100.0	90.6	#VALUE!		
耐震補強改修事業費	千円	目標値		63,000	8,000	0	
		実績値		54,180	25,148		
		達成率		86.0	314.4		
その他学校施設整備事業費	千円	目標値				97,483	
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	● 達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	最小限の事業費で安全で豊かな学校施設を確保を図った。
	成果の向上余地	● かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	学校施設は、子どもの安全確保及び市民の避難場所として指定されており、耐震補強は急務である。
現状の課題		耐震補強改修に併せて、老朽化が著しい施設の大規模改修が見込まれている。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 緊急性がある耐震化については、計画的かつ迅速な実施を行う。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 耐震化改修施設については、事業コストを踏まえながら、できるだけ効果的な改修整備を同時に進める。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		反映 一部反映 不採用 実施済み 参考				
有効性	事業の成果についての検証	● 達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	計画的な取り進めができている。費用対効果も設計時の検証で概ね効率的に取り組んでいる。
	施策への貢献度からみた優先度	● 極めて高い ● 高い ● 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい ● 小さい ● ない	耐震化は喫緊の課題。完了するまで縮小・廃止は想定できない。
現状の課題		現に学校として開校している施設の耐震補強工事となるので、授業等の妨げとならないよう工事施工の時期が限られるのが課題。特に北海道では、積雪等気象条件もあるので、会計年度を跨げる国費(繰越明許費など)を出来るだけ活用していきたい。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 現行のペースで順次耐震化を図る。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 14	事業名	学校給食事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち						
	策	2	学校教育の充実						
	策(小)	7	その他						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校給食センター	課長	伊藤和哉	担当	内村裕之	電話	64-0876	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 学校給食センター	課長	桜田雅人	担当	伊藤和哉			
予算科目	会計	一般会計 (10款 6項 2目)			事業名	給食センター管理運営費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等	学校給食法、石狩市学校給食センター条例、石狩市学校給食センター条例施行規則								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 42 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	小中学校の児童・生徒(教職員)	→	対象数 5,640 人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	安全・安心でバランスの取れた学校給食を安定して供給できるようにする。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>-調理、配回送、配膳を行う。(調理、配膳は石狩市公務サービス(株)に委託している)</li> <li>-給食費改定については、学校給食センター運営委員会に諮問し協議した後に「給食費の改定について(答申)」(平成22年4月19日付け)を受け、平成22年8月から実施した。</li> </ul>			
④事業実施の背景・個別計画等			
学校給食法で「義務教育諸学校の設置者は、学校給食が実施されるよう努めなければならない」と定められている。			
⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
議会で給食費の改定は、栄養価の充足の調査を定期的を実施し、もう少し短いスパンで改定を検討すべきとの意見があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
給食の食材として地場産品を活用(「石狩デー」の開催等)しているが、22年度は、新たに「石狩鮭醤油ラーメン」をメニューにするなど地元商店との連携も行った。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
		千円					
事業のコスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	248,733	232,454	243,299	276,940
		一般財源	千円	163,563	193,070	187,348	175,348
	小計(A)		千円	412,296	425,524	430,647	452,288
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	1.30	1.00	1.50	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( <small>生涯学習部学校給食センター、生涯学習部</small> )	人		0.20	0.20	
		従事正職員の人件費	千円	11,525	10,975	15,548	給食費
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	11,525	10,975	15,548		
総コスト(A)+(B)		千円	423,821	436,499	446,195		
事業費の用途等	食材費	243,299千円					
	学校給食業務委託費等	187,348千円					

教 - 14 学校給食事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	給食提供日数	日	目標値	190	190	190	190
実績値			190	190	190		
達成率			100.0	100.0	100.0		
目標値							
実績値							
達成率							
調理数	食	目標値	962,180	953,540	952,470	962,031	
		実績値	962,180	953,540	956,987		
		達成率	100.0	100.0	100.5		
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	● 達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	調理業務等を民間業者に委託することにより、事業費を抑制しながら、給食を提供している。
	成果の向上余地	● かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	事業の性格上、廃止・縮小した場合は保護者の負担など影響が大きすぎる。
現状の課題		食材費の高騰に伴い、給食費を平成22年8月に値上げし、栄養価の充足率を達成することができたが、東日本大地震により食材の確保や値上げが懸念される。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 今後も民間に委託し継続していく。(栄養価を充足できる範囲において、給食費を値上げせずに食材を確保する。)				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、必要最小限度の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
有効性	事業の成果についての検証	● 達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	課長評価のとおり。
	施策への貢献度からみた優先度	● 極めて高い ● 高い 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	給食の縮小・廃止は児童生徒の食生活のほか、保護者へのサービス低下など様々な影響が推測される。
現状の課題		昨今、給食の安全性について話題になることが多い。本市の場合では、施設の老朽化に伴う安全対策の充実が求められ、ここ数年施設改修費が増加している。特に第2センターの老朽化が著しく、事業主体の在り方も含め、建て替えの検討を早急に進める必要がある。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ● その他 通常の事業のほかに建て替え等の検討事業を加える。				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ● その他 今後、建設コストなどが一時的に発生する可能性もある。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 15	事業名	就学援助事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	7	その他							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	山下和乃	電話	72-3171	内線	428
平成22年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	吉田 学				
予算科目	会計	一般会計 (10款 2・3項 2目)			事業名	小中学校要保護・準要保護児童生徒就学援助費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	学校教育法、学校保健安全法、就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 2 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)	
	市内の小中学校に通学する経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者	→ 対象数 不詳
		→ 対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">成果指標</span>	
	保護者の負担軽減を図り、誰もが等しく教育を受けられるようにする。	
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">活動指標</span>	
<p>経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し援助を行う。</p> <p>①学用品費、通学用品費、新入学児童生徒学用品費(6月末) ②校外活動費(3月末)</p> <p>③通学費(10月) ④修学旅行費(実施後)</p> <p>⑤学校保健安全法施行令第8条に定める疾病の医療費(毎月) ⑥体育実技用具費(11月末)</p> <p>⑦学校給食費 ⑧日本スポーツ振興センター共済掛金</p>		
④事業実施の背景・個別計画等		
⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果		

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円	195	339	252	522
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	49,155	54,985	55,106	65,624
	小計(A)		千円	49,350	55,324	55,358	66,146
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	1.00	1.00	1.00	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	8,865	9,146	9,146	要保護児童生徒援助費補助金
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	8,865	9,146	9,146		
総コスト(A)+(B)		千円	58,215	64,470	64,504		

事業費の用途等	就学援助認定者に対する扶助費	55,358千円
---------	----------------	----------

教 - 15 就学援助事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	申請者		人	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				1,582	1,717	1,823	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
目標値							
実績値							
達成率							
認定者数		人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	1,349	1,421	1,491	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	一定条件をもって認定していることから、最小限の事業費により概ね効率的に実施している。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		認定作業における申請者の収入捕捉。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 概ね効率的に実施していることから、引き続き現行通り継続する。				
	事業コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 今後の経済情勢予測から、認定者の増加は免れないと考える。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答	反映					
	一部反映					
	不採用					
	実施済み					
	参考					
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	課長評価のとおり。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="checkbox"/> 極めて高い <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		国において対象経費項目の拡大などの制度修正が見られるが、地方の負担に見合った地方財政措置がなされておらず、超過負担を強いられているのが実情である。現下の経済状況を鑑みても就学援助費の拡大は避けられず、早急に地方の財政措置が求められる。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 対象項目の拡大に向け検討する。				
	事業コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 現下の経済状況から経費増が見込まれる。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 16	事業名	奨学金支給事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	7	その他							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	山下和乃	電話	72-3171	内線	428
平成22年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田幸夫	担当	吉田 学				
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 5目)			事業名	奨学金支給事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	石狩市奨学金支給条例									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 49 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)	
	経済的な理由によって修学困難な学生、生徒	→ 対象数 不詳
		→ 対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>	
	学生、生徒を修学しやすくする。	
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>	
奨学金を支給する。 ・選考基準(経済的理由のために進学のために恵まれない者又は修学が困難な者について、学業、性行、身体、家計について検討)に基づき奨学生を選考する。 ・奨学金は年2回支給(月額:高校5,000円、大学7,000円、入学支度金:高校5,000円、大学10,000円)		
④事業実施の背景・個別計画等		
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果		

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業のコスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	1,676	3,292	3,238	3,577
		一般財源	千円				
	小計(A)		千円	1,676	3,292	3,238	3,577
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.10	0.10	0.20	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				石狩市奨学基金(100%)
		従事正職員の人件費	千円	887	915	1,829	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	887	915	1,829		
総コスト(A)+(B)		千円	2,563	4,207	5,067		

事業費の用途等	奨学生への奨学金支給	3,238千円
---------	------------	---------

教 - 16 奨学金支給事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	申請件数	件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値		53	70	92		
	達成率		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			目標値				
			実績値				
			達成率				

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	支給人数	人	目標値	25	47	49	51
	実績値		23	47	47		
目標: 予算措置数	達成率		92.0	100.0	95.9		
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	最小限の事業費で、受給者の修学の経済的支援に効果をあげている。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	昨今の経済情勢下では、縮小した場合、経済的理由で修学が困難な学生が増え、影響が大きい。
現状の課題		ニーズにあった支給時期の検討が必要。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 概ね効率的に実施していることから、支給時期などを工夫しながら現行どおり進める。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 引き続き、必要最低限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答			反映			
			一部反映			
			不採用			
			実施済み			
			参考			
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	費用対効果がはかりづらい事業であるが、給付奉方式なので貸付方式より事務効率は高い。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="checkbox"/> 極めて高い <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	課長評価のとおり。
現状の課題		財源との見合いから奨学金額の拡大も容易ではないので、支給時期は方法などを工夫して、少しでも奨学生の便宜を図りたい。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 当面、現状どおりとする。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 対象がどれほど増減するかにもよるが、今後とも事業の継続を前提とする以上、事業費拡大は慎重にならざるを得ない。				



平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 17	事業名	芸術鑑賞会開催事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	4	芸術・文化の振興							
	施 策 ( 小 )	1	芸術・文化団体の支援や文化交流							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線	
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁				
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 5 項 4 目 )			事業名	文化振興事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 不詳 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市民	→	対象数 61,000 人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)  成果指標		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)  活動指標		
	・情操教育スタートプログラム「おしゃべランド」:全小学校1年生を対象に、ピアノの伴奏と照明効果によって演出した絵本の朗読劇 ・情操教育セカンドプログラム「The Music」(試行):中学1年生を対象に、プロのジャズミュージシャンが作り出す即興演奏と、生徒との競演を体験するプログラム ・あい風コンサート:小規模の小学校を対象に開催(聚富、八幡、生振、浜益、厚田、望来、石狩) ・ロビーコンサート・ロビー展:参加希望を募り月1回どちらかを開催		
	④事業実施の背景・個別計画等		
	石狩市教育プラン		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
PTAからは、情操教育セカンドプログラムも、対象校を広く実施して欲しいという声がある。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
・学校出前ミニコンサートを、保護者や地域の方も参加できる事業にリニューアルし、「あい風コンサート」と名した。			

事業の コスト	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			千円				
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	636	667	717	1,327
		小計(A)	千円	636	667	717	1,327
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.40	0.55	0.60	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員(厚田生涯学習課)	人	0.05	0.05	0.05	
		従事正職員の人件費	千円	3,989	5,487	5,945	
		その他間接経費	千円				
		小計(B)	千円	3,989	5,487	5,945	
		総コスト(A)+(B)	千円	4,625	6,154	6,662	

事業費の用途等	報償費(出演者謝金等)	494千円
	役務費(ピアノ調律)	58千円
	使用料(会場、音響、照明)	165千円

教 - 17 芸術鑑賞会開催事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	情操教育スタートプログラム実施校	校	目標値	14	14	13
実績値				14	14	13	
達成率				100.0	100.0	100.0	
あい風コンサート実施校		校	目標値	7	7	7	7
			実績値	7	7	7	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
ロビーコンサート・ロビー展実施回数(市民文化祭開催月を除く)	回	目標値	11	11	11	11	
		実績値	9	9	9		
		達成率	81.8	81.8	81.8		
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23
	情操教育スタートプログラム参加者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
実績値			586	531	579		
達成率			#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
あい風コンサート鑑賞者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	468	452	414		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
ロビーコンサート・ロビー展来場者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	1,097	684	1,651		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で市民に芸術鑑賞や子どもたちの情操を育む機会を一定程度提供している。
	成果の向上余地	<input checked="" type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		授業時数の確保が難しくなる状況の中でのプログラムの受け入れについて、学校、保護者の理解が不可欠である。				
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 試行プログラムをニーズを踏まえながら改善し、広く実施する。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 試行プログラムの本格実施化によってコストの増加が必要となる。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達		
有効性	事業の成果についての検証	達成	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	
		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成			
		達成していない			
		極めて高い			<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない
		<input checked="" type="radio"/> 高い			
高くない					
妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	各種事業は比較的低コストで目的を達成しており、費用対効果でみれば、相当高い事業といえる。			
効率性					
妥当性					
妥当性					
妥当性					
現状の課題		情操教育は、学校の授業枠を使う関係から、移動時間も含め、時間の確保が難しい場合があり、良質な事業でありながら、その拡大が図れない状況にある。			
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 23年度から情操教育に新たに美術館鑑賞を加えるほか、あい風コンサート等も改善を図っていく。			
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 上記の事業内容の変更により多少事業費は増加する。			

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 18	事業名	沖縄県恩納村交流事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	6	国内・国際交流の推進							
	策(小)	5	その他							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 総務企画課	課長	上田 均	担当	寺嶋 英樹	電話	72-3169	内線	404
平成22年度担当	所管	生涯学習部 管理課	課長	新関 正典	担当	寺嶋 英樹				
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 4目)			事業名	沖縄県恩納村交流事業拠出金				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	石狩市・恩納村生徒交流事業実施要綱									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 2 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内中学校生徒	→	対象数 不詳
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	沖縄県恩納村と石狩市との相互の交流を促進する。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
交流する中学生の派遣及び受け入れを行う石狩市・恩納村生徒交流委員会に対し、交流経費の一部を交付する。		活動指標	
④事業実施の背景・個別計画等			
恩納村は昭和62年、石狩市は平成元年にそれぞれ国体の「ソフトボール」競技開催地となったことから交流が始まった。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
交流委員会委員(中学校教員等)から、生徒の派遣機会の均衡を図るため、派遣にかかる個人負担の軽減が必要であるという意見があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	財源内訳					
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
	一般財源	千円	90	514	178	900	
	小計(A)	千円	90	514	178	900	
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.20	0.20	0.17	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	1,773	1,829	1,555	
その他間接経費		千円					
小計(B)		千円	1,773	1,829	1,555		
総コスト(A)+(B)		千円	1,863	2,343	1,733		

事業費の用途等	<p>【拠出金】</p> <p>体験学習費:92千円、交流費:66千円、事務費等20千円</p>
---------	--

教 - 18 沖縄県恩納村交流事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	派遣回数	回	目標値	0	1	0
実績値				0	1	0	
達成率				#DIV/0!	100.0	#DIV/0!	
受入回数		回	目標値	1	0	1	0
			実績値	1	0	1	
			達成率	100.0	#DIV/0!	100.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	派遣生徒数	人	目標値	0	25	0	20
実績値			0	16	0		
達成率			#DIV/0!	64.0	#DIV/0!		
受入生徒数		人	目標値	25	0	20	0
			実績値	24	0	18	
			達成率	96.0	#DIV/0!	90.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input checked="" type="radio"/> 低い	必要最小限の経費で活動しており、コストの削減は難しい。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input checked="" type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	交流相手先の関係もあるため、一方的な縮小・廃止は難しい。
現状の課題		派遣に係る経費の大半が参加者の自己負担となっており、広く参加者を募る上では、費用負担の見直しが課題である。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 派遣人数の縮小などにより派遣引率者の負担及び参加者の費用負担の見直しを図る。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 参加者負担を軽減するため、市負担分の増加を図る。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		<input type="radio"/> 反映 <input type="radio"/> 一部反映 <input type="radio"/> 不採用 <input type="radio"/> 実施済み <input type="radio"/> 参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	自己で相当まかなっているため、費用対効果の検証では概ね効率的と考える。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	課長評価のとおり。
現状の課題		課長評価のとおり。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 昨今の経済情勢により、少なからず市民生活は総じて経済的圧迫が生じているものと推測される。自己負担の多寡により参加できないということのないよう、できる限り公費負担の確保を図りたい。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 上記の内容を図るため事業費の確保に努める。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 19	事業名	青少年育成支援事業				
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち		5	心豊かに学びいきいきと活動するまち	
	策	2	学校教育の充実		2	学校教育の充実	
	施 策 ( 小 )	3	教育環境の整備		3	いじめなどの問題や不登校への対応	
平成23年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	西田 正人	担当	川畑 昌博	電話 76-6798 内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 教育支援センター	課長	三浦 高行	担当	川畑 昌博	
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 1 項 4 目 )			事業名	教育支援センター事業費	
事務分類	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
根拠法令、条例等	北海道青少年健全育成条例						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 16 年度 ~ 未定 年度						

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	児童生徒・保護者及び教員等	→ 対象数	7,000 人
		→ 対象数	
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">成果指標</span>		
	いじめや非行行為などの改善及び青少年の有害環境対策の整備や防犯対策などにより子どもたちの健全育成を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">活動指標</span>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒のいじめや非行行為、問題行動などに対し、保護者や学校からの相談受理及び警察や児童相談所、その他関係機関と連携した支援の実施。</li> <li>いじめの早期発見、早期対応のため「いじめ通報ホットライン」を設置。</li> <li>北海道青少年健全育成条例による有害図書等の立ち入り調査。</li> </ul>			
④事業実施の背景・個別計画等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年の不良化防止を目的に道では北海道青少年健全育成条例を制定し、環境の整備などを行っている。</li> <li>子どもたちが被害者となる殺傷事件やいじめの問題などが社会問題となり、それらへの対応が強化されている。</li> </ul>			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
-教育支援センターが開設となり、教育相談や関係機関との連携などを一元管理し、専門スタッフ間で役割分担を明確にし、支援にあたった。			

事業の コスト	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			千円				
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円	2,364	1,644	141	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	3,759	3,656	2,881	3,285
		小計(A)	千円	6,123	5,300	3,022	3,285
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人		1.25	1.25	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	0	11,433	11,433	スクールソーシャルワーカー活用事業
		その他間接経費	千円				
		小計(B)	千円	0	11,433	11,433	
		総コスト(A)+(B)	千円	6,123	16,733	14,455	

事業費の用途等	<b>【報償費】</b> 問題を抱える子どもへの支援を行う自立支援員への謝金 1,260千円 少年指導巡回謝金 210千円 <b>【役務費】</b> いじめ通報ホットライン電話料 30千円 <b>【施設関係経費(電気・水道・ガス・燃料代・警備など)】</b> 688千円 <b>【その他の経費】</b> 834千円
---------	---

教 - 19 青少年育成支援事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23	
	青少年健全育成条例に基づく立入調査回数	回	目標値	2	2	2	2	
			実績値	2	2	2		
			達成率	100.0	100.0	100.0		
目標:事業計画		目標値						
			実績値					
			達成率					
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23	
	青少年健全育成条例違反件数	件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
			実績値	0	0	0		
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
				目標値				
				実績値				
				達成率				
			目標値					
			実績値					
			達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 低い	人的支援を要する課題であり、コスト削減は難しい。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		・学校との信頼関係を築きながら、学校だけでは対応しきれない諸問題に対し、専門的知識を有する職員が対応することによって早期改善を図っていく必要がある。 ・未然防止に向けた取り組みを継続していく必要がある。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 複雑多岐にわたる諸問題の対応強化(研修等の専門性の向上、地域パトロールの実施等)を図るため、学校や関係機関等の意見を十分取り入れながら改善に向けて取り組む。				
	事業コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 人的支援が必要なことから、必要な経費を予算措置していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答			反映			
			一部反映			
			不採用			
			実施済み			
			参考			
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 低い	この取り組みでどれほど効果があるか数値的評価は難しく、成果とのリンク性からみれば、やはり費用対効果は低い部類と考える。
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="checkbox"/> 極めて高い <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		課長評価のとおり。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 成果がより見えるような取り組みにシフトするよう、常に改善の視点をもって取り組む。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 効果的な取り組み、手法を確立するまでは、当面現行水準とする。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 20	事業名	子どもへの暴力防止プログラム事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	2	学校教育の充実							
	策(小)	1	学習内容・学習指導の充実							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 学校教育課	課長	池田 幸夫	担当	吉田 学	電話	72-3171	内線	427
平成22年度担当	所管	生涯学習部参事(施策推進担当)	課長	三国 義達	担当	吉田 雅人				
予算科目	会計	一般会計 (10款 1項 3目)			事業名	子どもへの暴力防止プログラム事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内小学校	→	対象数 13校
	市内児童(主に3年生)	→	対象数 817人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	市内の児童に自分の心と身体を大切に生きていくための人権意識を育てると同時に、いじめ、虐待、性暴力、誘拐などの様々な暴力から自分を守るためのすべを身につけるようにする。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	各小学校で、主に3年生を対象に「北海道CAPをすすめる会」の行う「子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム(CAPプログラム)」を活用できるよう市が経費を負担する。		活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	石狩市教育プラン・次世代育成支援行動計画後期計画「こども・あいプラン」		
	⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
-22年度については、3年生以外も対象とした。結果、既に実施していた学校も円滑に導入できた。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
		千円				
事業のコスト	国庫支出金	千円				
	道支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円			522	475
	小計(A)	千円	0	0	522	475
	正職員従事人数(担当課)	人			0.15	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
従事正職員の人員費	千円	0	0	1,372		
その他間接経費	千円					
小計(B)	千円	0	0	1,372		
総コスト(A)+(B)	千円	0	0	1,894		

事業費の用途等	子どもプログラムにかかる経費 315千円 大人プログラムにかかる経費 207千円 (保護者・教職員)
---------	---

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	実施学校数	校	目標値			13
		実績値				13	
目標:教育プラン		達成率				100.0	
プログラム延べ実施回数		回	目標値			未設定	52
			実績値			63	
目標:事業計画			達成率			#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	プログラムを受けた延べ児童数	人	目標値			未設定	564
	実績値				817		
目標:事業計画	達成率				#VALUE!		
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	歴史的・国際的にも確立されたプログラムであり、最小限の事業費で子どもたちが学習できている。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	プログラムの成果を得るためには各学齢不断なく実施することが必要。また、代替的なプログラムがない。
現状の課題		事業の効果を得るためには継続的な実施が必要である。また、保護者の参加率を維持することが課題となる。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 プログラムの成果を得るためには各学齢不断なく実施することが必要であり、引き続き実施。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 概ね達成 <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	学校単位で実施できるので、概ね効率的。この事業は複数年において年齢に応じて実施することが最も望ましいので、現段階で成果達成判断は時期尚早。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="checkbox"/> 極めて高い <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input type="checkbox"/> 大きい <input checked="" type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	プログラムのねらいが完璧に全児童生徒に浸透すれば、こどもの権利含め人権意識が相当高くなり、理論的にはいじめも存在しなくなる。(あくまで理想論域であるが)ただし、廃止してただちに困難が生ずるといった事業でもないと思われる。
現状の課題		親も同時に行うべきプログラムであるが、PTAを通じた参加呼びかけでは、自ずと参加数に限界が否めない。また特別支援学級通級児童生徒にも実施したいが、学校ごとでは人数が少なく費用対効果が著しく低下する。かといって合同実施はなかなか難しいのが現状となっている。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 当面現状どおりとし、各学年が均等にプログラム経験を有するようにする。その後、小学校高学年、あるいは中学生でのセカンドプログラムの実施を検討していきたい。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 当面現状どおりとし、プログラム拡大の際には事業費を拡大したい。				



平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 21	事業名	学校支援地域本部モデル事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち						
	策	2	学校教育の充実						
	策(小)	3	教育環境の整備						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当		電話		内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部参事(施策推進担当)	課長	三国 義達	担当	吉田 雅人			
予算科目	会 計	( 款 項 目 )		事業名					
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務    → (裁量性 <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 20 年度 ~ 22 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	モデル校である花川北中学校区にある小中学校(双葉小・紅南小・花川北中)	→	対象数 3校
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		→ 成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
国(道)の委託事業である学校支援地域事業を活用し、当該学校区に支援体制(組織・しくみ)を整備し、ボランティアなどによる学校支援を行う。		→ 活動指標	
④事業実施の背景・個別計画等			
地域の教育力の向上や教員の勤務負担軽減などを目的に地域全体で学校教育を支援する体制の構築を図る「学校支援本部事業」が国の事業(市町村への委託事業)として平成20年度からスタートした。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
・平成21年度までの支援対象校紅葉山小が閉校となり、新たに双葉小が支援対象となったことから、当該校への支援がスムーズに行くよう重点的に取り組んだ結果、8件の学校支援ボランティア活動が実施できた。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	財源内訳					
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
	一般財源	千円					
	小計(A)		千円	0	0	0	0
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.30	0.50	0.40	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	2,660	4,573	3,658	
その他間接経費		千円					
小計(B)		千円	2,660	4,573	3,658		
総コスト(A)+(B)		千円	2,660	4,573	3,658		

事業費の用途等	
---------	--

教 - 21 学校支援地域本部モデル事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	学校支援ボランティア活動人数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	20	91	139	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	学校支援ボランティア延べ件数	件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	3	24	19	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費(直接事業費はなし)で子どもの教育環境向上に向けた各種事業に伴うボランティアの確保がスムーズに行えた。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input checked="" type="radio"/> さほどない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		モデル事業は22年度で終了したが、子どもたちの教育環境が向上するとともに、参加したボランティアからも好評であり、拡充が期待されている。				
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 花川北中学校区を実績を踏まえ他地域への拡大を図る。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 補助事業として実施するため、市負担が生じる。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達				
市民意見等に対する回答	<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考						
	有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input checked="" type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	教員の勤務負担軽減につながる取り組みとして、一定の成果があり、概ね効率的であったが、地域の教育力の活用・向上という点では十分とは思えない。
		施策への貢献度からみた優先度	<input type="radio"/> 極めて高い <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性		<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
	現状の課題		施設や学校運営の補助的役割のみならず、地域の教育力を、積極的な活用を通じて高めていく取り組みを図る必要がある。				
	今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 地域教育力を活用するような取り組みも新たに展開していく。				
事業コスト		<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 事業費を拡大し、実施個所を複数にして、上記の拡充も実施していく。					

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 22	事業名	生涯学習講座開催事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち						
	策	1	生涯学習の推進						
	策(小)	2	学習機会の整備・充実						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 5目)			事業名	生涯学習講座開催費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等	社会教育法、石狩市公民館設置条例、いしかり市民カレッジ開設要綱								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 62 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市民	→	対象数 61,000 人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	市民ニーズや地域課題、年齢層別課題等に基づいた内容の講座を企画実施する。 【実施事業】 -いしかり市民カレッジ⇒(全国でも有数の)市民団体との協働事業で、市民主体で市民講座を開催する本市の新たな学習システム -はまなす学園⇒シニア世代を対象に、通年で同メンバーと一緒に学び、交流する場 -びよびよ広場⇒1歳半～3歳児と保護者を対象に、子育てについて学び、交流し、親と子との信頼感と自立性を育成する講座 -厚田:おらが元気塾 浜益:生きがいづくり学園⇒両区におけるシニア向け講座		活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	多様化する市民ニーズへの対応を背景に、市民と協働して実施するいしかり市民カレッジを展開しており、これまでの行政が提供するものから市民自らが学びの場をつくる、まちづくりの一つのモデルともいえる事業になっている。		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
-組織の自主性をより高めるため、次年度からは市の講師料半額負担を得ず受講料からの全額支出とした。 -市民カレッジの中に、市民が講師となり講座を開催する「まちの先生制度」をスタートさせた。			

事業の内容	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			千円				
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	150	183	95	60
		一般財源	千円	449	631	636	640
		小計(A)	千円	599	814	731	700
事業のコスト	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	2.50	2.20	1.70	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員(両支所生涯学習課)	人	0.40	0.65	0.55	
		従事正職員の人件費	千円	25,709	26,066	20,578	講座参加料
		その他間接経費	千円				
		小計(B)	千円	25,709	26,066	20,578	
総コスト(A)+(B)	千円	26,308	26,880	21,309			

事業費の用途等	報償費 521千円(講師謝金) 消耗品費 148千円 印刷製本費 51千円 役務費 11千円(保険料)
---------	--

教 - 22 生涯学習講座開催事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	講座開設数	講座開設数	コマ	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				110	112	137	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
上記のうち「いしかり市民カレッジ」講座数(H20までは、「いしかり学のスズメ」講座)		コマ	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	11	31	48	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
講座応募者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	1,088	1,397	1,992		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	講座参加者延べ人数	講座参加者延べ人数	人	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				2,559	3,154	3,497	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
いしかり市民カレッジ登録者数		人	目標値	200	200	200	200
			実績値	209	159	208	
			達成率	104.5	79.5	104.0	
目標:道民カレッジ同比率、実績:H20までは累計 いしかり学びをつくる会会員数(いしかり市民カレッジ運営の市民団体)	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	16	24	25		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で市民協働によりニーズに応じた講座が開設され、参加者も増加傾向にあり成果があった。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input checked="" type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		講座等の企画運営を市と協働により実施しているが、持続可能なシステムとしてのあり方は検討が必要である。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 ・引き続き、市民主体の取り組みに対して側面支援を継続する。 ・運営の方向性について検討する。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 引き続き、最小限度のコストで運営していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答			反映			
			一部反映			
			不採用			
			実施済み			
			参考			
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	市民カレッジは市民主体で行政とタイアップした事業として、その活性状況から、非常に成功した事例と考える。行政目的達成の費用対効果も極めて高い。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input type="radio"/> 大きい <input checked="" type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		今後さらに市民カレッジが拡大していくならば、現行の市民ボランティア組織で運営していけるか多少の懸念はある。その懸念を単純に行政がカバーして行かなければ、せつかくの市民主導の展開が失われるおそれもあり、行政の関与の仕方については運営する市民と十分コンセンサスを得たうえで行わなければならない。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 カレッジは成長を続けているので、当面現行とおりで取り組む。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 23	事業名	公民館管理運営事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち						
	策	1	生涯学習の推進						
	策(小)	3	学習施設の内容および管理運営体制の充実						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁			
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 5 項 5 目 )			事業名	公民館管理運営費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等	社会教育法、石狩市公民館設置条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 62 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市民	→	対象数 61,000 人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 公民館を生涯学習の場として提供、および教育機関として社会教育活動を推進するために団体・個人の支援を行う。</li> <li>- 公民館等を利用する団体が成果を発表し、さらには会場にいる人々が交流する機会として「公民館まつり」を開催する。</li> </ul> <p>- 石狩市公民館(本館) - 石狩市公民館美登位分館 - 石狩市公民館樽川分館</p>		
④事業実施の背景・個別計画等			
生涯学習を行う場を求める市民ニーズは高い。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
老朽化しているので、利用者から随時修理してほしいとの声が多い。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
- H23年度にオープンする学び交流センターとの利用者の調整をした。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業のコスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	614	864	795	686
		一般財源	千円	6,549	6,293	6,574	6,597
	小計(A)		千円	7,163	7,157	7,369	7,283
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	1.80	1.34	0.65	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				使用料
		従事正職員の人件費	千円	15,957	12,256	5,945	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	15,957	12,256	5,945		
総コスト(A)+(B)		千円	23,120	19,413	13,314		
事業費の用途等	消耗品費 178千円(コピーカウンター料、事務消耗品等) 修繕料 919千円(駐車場排水設備修繕、陶芸窯熱線修繕) 役務費 167千円(火災保険料) 委託料 5,838千円(施設管理委託料) 使用料 225千円(複写機、印刷機借上) 備品購入費 36千円(FAX兼電話機) 負担金 6千円(防火協会負担金)						

教 - 23 公民館管理運営事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	公民館定期利用団体数(本館)	団体	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				30	37	35	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
公民館利用件数(本館及び分館)		件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	2,116	2,511	2,435	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
公民館まつり参加団体数	団体	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	28	28	25		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	成果指標	公民館利用者数(本館及び分館)	人	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				29,755	42,679	40,475	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
公民館まつり来場者数		人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	1,429	1,375	1,007	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	最小限の運営費で市民の自主的・主体的な学びの場を確保するとともに活動を支援している。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input type="checkbox"/> 多少ある <input checked="" type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		市内社会教育施設の管理運営体制のあり方について総合的な検討が必要である。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 老朽化した公民館の今後と関連施設を含めた方向性を検討しながら、引き続き管理運営を行う。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 引き続き、必要最小限の運営費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	老朽化した施設状況、イベントでの市民の主体的活動を考えると効率性は極めて高い。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="checkbox"/> 極めて高い <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input type="checkbox"/> 大きい <input checked="" type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		学び交流センターの開設に伴い、紅南カルチャーセンターと公民館を含めて、利用動向や市民ニーズの推移を見定め、それに応じたサービス展開にしていく必要がある。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 上記課題を踏まえ、市民の利用しやすさを念頭に常に改善を意識して行きたい。				
	事業コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 施設の老朽化状況から、維持管理費の増高が避けられない。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 24	事業名	図書館運営事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち						
	策	1	生涯学習の推進						
	策(小)	2	学習機会の整備・充実						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 市民図書館	課長	丹羽秀人	担当	伊藤英司	電話	72-2000	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 市民図書館	課長	丹羽秀人	担当	五東秀一			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 9目)			事業名	図書館運営費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等	図書館法、石狩市民図書館条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 12 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	図書館利用者(市外も含む)	→	対象数 不詳
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	生涯学習及び地域文化の創造の重要な拠点となり、生涯学習を推進する。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館資料の収集(図書、雑誌、視聴覚資料等)及び提供</li> <li>レファレンスサービスの実施</li> <li>特集コーナー、特別展示の実施</li> <li>土/日/祝日開館及び夜間開館(水/木は午後8時まで※本館のみ)</li> <li>図書館施設維持管理</li> <li>分館の設置(花川南、八幡、厚田、浜益)</li> </ul> ※図書館協議会の提言を受けて運営。		活動指標	
④事業実施の背景・個別計画等			
石狩市子どもの読書活動推進計画、石狩市民図書館ビジョン2010、石狩市教育プラン			
⑤この事業に対するの関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業の コスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	89,465	90,178	92,427	94,778
	小計(A)		千円	89,465	90,178	92,427	94,778
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	4.58	4.05	3.40	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員(両支所生涯学習課)	人	0.10	0.10	0.25	
		従事正職員の人件費	千円	41,489	37,956	33,383	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	41,489	37,956	33,383		
総コスト(A)+(B)		千円	130,954	128,134	125,810		

事業費の用途等	<b>図書館の運営のために必要な費用</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常勤職員(司書)・臨時職員の人件費 26,277千円</li> <li>図書及び視聴覚資料の購入費 13,995千円</li> <li>図書館維持管理・清掃・システム保守等委託料 46,996千円</li> <li>その他 5,159千円</li> </ul>
---------	---

教 - 24 図書館運営事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	本の受入冊数(全館分) (「本」には雑誌、視聴覚資料等も含む)	冊	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				11,380	11,496	13,552	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
開館日数(本館) 目標:事業計画		日	目標値	287	285	286	292
			実績値	287	285	286	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	本の貸出冊数(全館分)	冊	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
実績値			634,097	611,427	594,779		
達成率			#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
市内に居住する市民図書館利用登録者数	人	目標値	61,191	61,109	60,878	未設定	
		実績値	19,139	16,857	12,786		
		達成率	31.3	27.6	21.0		
本館入館者数(人)	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	293,666	288,007	302,207		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で図書館運営を通して生涯学習を推進している。
	成果の向上余地	<input checked="" type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		図書館を利用していない市民が多数いることから、利用層の拡大が必要。				
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 施設連携をはじめ、他の機関と連携を図ることで、更なる利用層の拡大を図っていく。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 開館時間増、開館日増により、高熱水費は若干増加する。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	百井 宏己			
市民意見等に対する回答	反映					
	一部反映					
	不採用					
	実施済み					
	参考					
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で、市民協働による運営を行っている。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		利用状況は安定しているが、新たな利用者の拡大が必要である。				
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 蔵書、レファレンスなどの基本サービスの充実を図るとともに、各種施設、機関、団体等との連携を図り、利用者の拡大を図る。				
	事業コスト	<input checked="" type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 開館時間、日数の拡大など利用者サービスに応えるため、維持管理費の増加は避けられないと考える。				



平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 25	事業名	石狩市民文化祭開催事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	4	芸術・文化の振興							
	施 策 ( 小 )	1	芸術・文化団体の支援や文化交流							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線	
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁				
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 5 項 4 目 )			事業名	市民文化祭交付金				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	石狩市民文化祭交付金交付要綱、石狩市民文化祭開催要綱									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 30 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市民文化祭実行委員会	→	対象数 1 団体
	石狩市民	→	対象数 61,000 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	市民が主体となる市民文化祭を開催している実行委員会に交付金を交付するとともに、事務局として運営を支える。 主催事業 市民発表:石狩会場(舞台:詩吟、日舞、歌謡曲、三味線、琴、パトーン、バレエ、フラダンス、ヒップホップ等) (展示:絵画、写真、書道、文芸、陶芸、手工芸、生け花、ステンドグラス、お茶) 厚田会場、浜益会場 共催事業 クリスマスコンサート、いしかり菊花展 協賛事業 オータムコンサート		
	④事業実施の背景・個別計画等		
	市民と市が一体となって取り組んできたが、近年はより市民が主体的に取り組む事業になってきている。		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			
・市民発表の舞台部門において、観客参加型のアトラクションや出演者全員が参加するフィナーレ等を実施し、より魅力ある演出をするよう取り組んだ。			

事業の コスト	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			千円				
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	952	952	952	952
		小計(A)	千円	952	952	952	952
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.40	0.45	0.60	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( 両支所生涯学習課 )	人	0.35	0.35	0.35	
		従事正職員の人件費	千円	6,649	7,317	8,689	
		その他間接経費	千円		1,117	1,117	
		小計(B)	千円	6,649	8,434	9,806	
		総コスト(A)+(B)	千円	7,601	9,386	10,758	

事業費の 用途等	交付金	
	補助対象経費	1,339千円(市民発表772千円、厚田・浜益208千円、共催・協賛事業359千円)
	交付金額	952千円(市民発表385千円、厚田・浜益208千円、共催・協賛事業359千円)

教 - 25 石狩市民文化祭開催事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	会議開催数(市民発表部門)	回	目標値	8	8	7
実績値				8	8	7	
達成率				100.0	100.0	100.0	
主催・共催・協賛事業数		件	目標値	5	5	5	4
			実績値	5	5	4	
			達成率	100.0	100.0	80.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23
	文化祭入場者延べ人数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
実績値			6,193	5,985	5,843		
達成率					#VALUE!		
文化祭発表者数	組	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	171	182	171		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で市民の芸術文化活動の発表の場を確保している。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input checked="" type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		市民主体の活動をさらに進めていくためにも、一定の期間、市のサポートが必要である。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 引き続き、市が一定のサポートをし、内容の充実を図りながら多くの市民が鑑賞観覧できる文化祭とする。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 自主財源の獲得にも努力しており、引き続き、最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	全市的な文化イベントであり、規模の大きさと費用を比較しても効率性は高い。
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="radio"/> 極めて高い <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		舞台部門、展示部門ともに、いかに多くの市民が参加し、かつ鑑賞して貰えるかがこの事業のカギであり、その点では、結果の検証は比較的わかりやすい事業なのかもしれない。現在でも多数参加されているが、増加させていくとなると一様ではなく、常に改善に取り組んで行かなければならないものとする。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 展示部門の作品群をこの文化祭だけでなく、連携した展示の機会を別セットできないか検討するなど、より効果的な方策も検討したい。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 26	事業名	石狩市文化協会運営支援事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	4	芸術・文化の振興							
	施 策 ( 小 )	1	芸術・文化団体の支援や文化交流							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線	
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁				
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 5 項 4 目 )			事業名	文化協会拠出金				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 50 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市文化協会	→	対象数 1 団体
	石狩市民	→	対象数 61,000 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	本市における文化団体の系統的組織化と、市民文化祭実行委員会の中心核として文化活動の振興に努めている石狩市文化協会の運営費の一部、および平成20年度から市から同協会へ主管を移した「俳句のまちいしかり」事業の経費の一部を補助する。 【実施事業】 ・石狩市民文化祭 ・俳句事業 ・加盟団体活動支援 ・道内・管内事業への参加 ・芸術鑑賞事業開催 ・広報「かがやき」の発行等		活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	市の文化振興のため、団体の設立時から支援している。		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
石狩市文化協会からは様々な文化活動を展開する上での組織基盤の強化に協力して欲しいとの要請がある。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
・市から再任用職員1人を文化協会を支援する目的で配置して、NPO法人格を取得した。 ・「石狩市教育委員会文化芸術支援制度要綱」を制定し、地元企業からの寄付による支援を文化協会が受けてNPO法人の設立記念式典を実施した。			

事業の コスト	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			千円				
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	1,795	1,795	1,795	1,795
		小計(A)	千円	1,795	1,795	1,795	1,795
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.10	0.15	0.27	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	887	1,372	2,469	
		その他間接経費	千円		745	745	
		小計(B)	千円	887	2,117	3,214	
		総コスト(A)+(B)	千円	2,682	3,912	5,009	
事業費の用途等	<p>拠出金</p> <p>補助対象経費 2,312千円</p> <p>拠出金額 1,795千円(人件費780千円、その他765千円、俳句事業250千円)</p>						

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	実施事業数(主催、関連行事・事業、管内事業)	目標値	回	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				27	38	32	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
会議数(総会、各実行委員会等)		回	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	29	31	24	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	会員数	目標値	人	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				1,109	1,015	986	
達成率				#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
加盟団体数		団体	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	68	65	64	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
俳句応募人数(大人+子ども)	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	740	1,080	1,439		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の行政の支援(拠出)により、中心となる文化協会が文化芸術振興を一定程度図ることができている。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input checked="" type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		市の文化芸術分野の振興のため、文化協会そのものの組織強化が必要であり、市のサポートも求められている。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 市のきめ細かなサポートにより、安定的な組織運営を図る。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 引き続き、最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	様々な活動を通じて本市の文化振興が推進されており、概ね有効性、効率性が図られている。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		任意団体から法人化に移行したところであり、今後さらに本市文化行政の推進に重要な存在になると思われる。組織を担う人材の育成、加盟団体の活発化などが急がれる。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 法人化したばかりであり、当面現行どおりとする。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 27	事業名	地域創造アトリ事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	4	芸術・文化の振興							
	施 策 ( 小 )	1	芸術・文化団体の支援や文化交流							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線	
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁				
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 5 項 4 目 )			事業名	地域創造アトリ事業補助金				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 14 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	NPO法人アートウォーム	→	対象数 1 団体
	石狩市民	→	対象数 61,000 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
	石狩市の芸術文化の発信の場となっている花畔のレンガ倉庫「アートウォーム」を使って芸術文化事業の実施と発表の場を確保しているNPO法人アートウォームに対し、施設維持管理経費の一部を補助する。		
	【実施事業】 -招へい事業 -施設賃貸事業		
	④事業実施の背景・個別計画等		
	平成13年に北海道の働きかけにより芸術文化施設の設置が推奨された。		
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
議会の委員会において、利用時のみの開館になっていることに対し、通年開館できないかという意見があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
-8月から11月までロビー部分を「子育てカフェ」として週3日利用することにより、稼働率が上がった。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		808	680	680	680
小計(A)		千円	808	680	680	680
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.05	0.06	0.02	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	443	549	183	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	443	549	183	
総コスト(A)+(B)		千円	1,251	1,229	863	

事業費の用途等	<p><b>補助金</b></p> <p>補助対象経費 1,428千円(支払い家賃、水道光熱費、通信費、修繕費、消耗品費等)</p> <p>補助金額 680千円</p>
---------	--

教 - 27 地域創造アトリエ事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	自主事業の実施回数	目標値	回	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				13	2	11	
達成率						#VALUE!	
開館日数		日	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	183	246	247	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	自主事業への参加者数	目標値	人	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				4,690	128	1,490	
達成率						#VALUE!	
来館者数		人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	6,510	2,018	2,090	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	最小限の事業費で市民が芸術文化に触れる機会を確保するとともに、市の情操教育プログラムの実施拠点に取り込むなど幅広く活用している。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input type="checkbox"/> 多少ある <input checked="" type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		管理運営方法について多くの手によって支えられる仕組みづくりが不可欠である。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 引き続き、広く市民参画ができる仕組みづくりなど、持続可能な運営を検討しながら実施していく。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答		<input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 一部反映 <input type="checkbox"/> 不採用 <input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	市民主体のNPO法人により運営されており、行政目的と費用の関係では最大限の費用対効果と考える。
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="checkbox"/> 極めて高い <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input type="checkbox"/> 大きい <input checked="" type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		アートウォームが開設して10年が過ぎ、本市の施設状況、あるいは運営主体の状況など、いろいろ変化しており、現状を一度検証する必要がある。また、昨年から子育てカフェがオープンしており、子育て家庭への文化的サポート等にも取り組むなど、時代が求める新たな行政ニーズも踏まえることも肝要と考える。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> その他 10年を契機に検証のうえで決定するが、現段階の見込みとしては、新たな行政課題にも取り組むなど、活動の見直しも進んでいることから、現行どおりとなる可能性は高い				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 事業内容の状況如何による。				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 28	事業名	いしかり砂丘の風資料館管理運営事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち						
	策	4	芸術・文化の振興						
	策(小)	3	文化遺産の保存活用						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 文化財課	課長	工藤義衛	担当	志賀健司	電話	62-3711	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 文化財課	課長	工藤義衛	担当	志賀健司			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 10目)			事業名	資料館管理運営費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 16 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市の歴史、文化、自然に興味のある人	→	対象数 不詳
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	市民が石狩市の自然、歴史、文化などを学ぶ機会を提供する。	→	成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
石狩市唯一の学芸員が常駐する資料館として ・自然、歴史、文化等に関する資料の収集、保管、研究を行う。 ・資料の展示を行い、市民の利用に供する。	→	活動指標	
④事業実施の背景・個別計画等			
石狩市教育プラン			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			

事業の コスト	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			千円				
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	616	600	459	640
		一般財源	千円	2,782	3,130	3,667	5,123
		小計(A)	千円	3,398	3,730	4,126	5,763
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	1.70	1.60	1.90	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				入館料
		従事正職員の人件費	千円	15,071	14,634	17,377	
		その他間接経費	千円				
		小計(B)	千円	15,071	14,634	17,377	
		総コスト(A)+(B)	千円	18,469	18,364	21,503	
事業費の用途等	臨時職員賃金(資料館受付、除雪作業) 1,009千円 光熱水費 1,445千円 施設維持関係委託費 369千円 事務機器賃借料 129千円 その他経費(電話料、修繕料、書籍代など) 1,174千円						

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	開館日数	日	目標値	310	310	310
実績値				310	310	310	
達成率				100.0	100.0	100.0	
体験講座開催回数		回	目標値	8	8	8	8
			実績値	8	8	8	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
資料館だより発行部数	部	目標値	2000	2000	2000	2,000	
		実績値	1880	2065	2100		
		達成率	94.0	103.3	105.0		
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	成果指標	入館者数	人	目標値	4,000	4,000	4,000
実績値				3,065	3,004	2,473	
達成率				76.6	75.1	61.8	
資料館だより発行回数		回	目標値	4	4	4	4
			実績値	4	4	4	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
体験講座参加者数	人	目標値	105	105	105	105	
		実績値	75	78	82		
		達成率	71.4	74.3	78.1		

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	最小限のコストで運営し、市民が地域の自然、歴史、文化について学ぶ場を提供している。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		学芸員など運営体制の充実。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 引き続き、学芸員などの運営体制の充実を図りながら、自然・歴史などの地域誌の情報発信を行う。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 引き続き、必要最小限の運営費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達				
有効性	市民意見等に対する回答	反映					
		一部反映					
		不採用					
		実施済み					
		参考					
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	いしかり館ネットワークの創設など、事業効果の向上を図る工夫を行っており、概ね効率的と判断する。	
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="checkbox"/> 極めて高い <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない		郷土資料の活用について、当該資料館のみの展示だけでなく、講座やイベントなどを通じて積極的な活用が図られた。
	現状の課題	教育プランにも位置付けられている、本市の資料館のあり方について、今年度文化財審議会に諮問し、広範な議論が開始される。これらを踏まえ、合併後の石狩市の郷土資料館等のあり方、方向性を定めたい。また行政評価委員会から指摘を受けていた学芸員の充実については、来年度から1名新たに配置する予定。					
今後の方向性	事業内容	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 学芸員1名を配置する。					
	事業コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他					



平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 29	事業名	厚田資料室管理運営事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち						
	策	4	芸術・文化の振興						
	策(小)	3	文化遺産の保存活用						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 文化財課	課長	工藤義衛	担当	志賀健司	電話	62-3711	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 文化財課	課長	工藤義衛	担当	志賀健司			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 10目)			事業名	資料館管理運営費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市の歴史、文化、自然に興味のある人	→	対象数 不詳
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	市民が石狩市の自然、歴史、文化などを学ぶ機会を提供する。	→	成果指標
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>-歴史、文化、自然等に関する資料の収集、保管を行う。</li> <li>-資料の展示を行い、市民の利用に供する。</li> </ul>	→	活動指標
	④事業実施の背景・個別計画等		
	石狩市教育プラン		
	⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
-厚田が輩出した偉人の資料を中心にリニューアルオープンした。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		55	0	53	51
小計(A)		千円	55	0	53	51
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.20	0.20	0.10	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員(厚)生涯学習課)	人	0.25	0.25	0.25	
	従事正職員の人件費	千円	3,989	4,116	3,202	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	3,989	4,116	3,202	
総コスト(A)+(B)		千円	4,044	4,116	3,255	

事業費の用途等	資料室リーフレットの印刷費	53千円
---------	---------------	------

教 - 29 厚田資料室管理運営事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	開館日数	日	目標値	157	157	155
実績値				157	157	155	
目標:事業計画		達成率		100.0	100.0	100.0	
		目標値					
		実績値					
		達成率					
成果指標	入室者数	人	目標値	400	400	1,000	2,000
			実績値	301	381	2,816	
	目標:事業計画		達成率	75.3	95.3	281.6	
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限のコストで運営し、市民が地域の自然、歴史、文化について学ぶ場を提供している。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input checked="" type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		施設の老朽化が進んでおり、石狩市の資料館のあり方について検討が必要。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 ・平成22年度にリニューアルオープンしたことから、入館者増を図りながら、地域の情報発信を行う。 ・資料館のあり方について検討する。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 引き続き必要最小限の運営費により実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達			
市民意見等に対する回答			反映			
			一部反映			
			不採用			
			実施済み			
			参考			
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	郷土歴史資料の活用・情報発信という点では、市民協働(特に地域の方々)により、費用対効果は最大限図られたといえる。
	施策への貢献度からみた優先度	<input checked="" type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		このことを良い例として、はまます郷土資料館の見直し・リニューアルに是非とも参考として取り組んでいきたい。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 厚田資料室については、この成功を引き続き継続するため、当面現状どおりとする。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 30	事業名	はまます郷土資料館管理運営事業							
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち							
	策	4	芸術・文化の振興							
	施 策 ( 小 )	3	文化遺産の保存活用							
平成23年度担当	所管	生涯学習部 文化財課	課長	工藤義衛	担当	志賀健司	電話	62-3711	内線	
平成22年度担当	所管	生涯学習部 文化財課	課長	工藤義衛	担当	志賀健司				
予算科目	会 計	一般会計 ( 10 款 5 項 10 目 )			事業名	資料館管理運営費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	石狩市の歴史、文化、自然に興味のある人	→	対象数 不詳
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float: right;">→ 成果指標</span>		
	市民が石狩市の自然、歴史、文化などを学ぶ機会を提供する。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float: right;">→ 活動指標</span>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>-自然、歴史、文化等に関する資料の収集、保管を行う。</li> <li>-資料の展示を行い、市民の利用に供する。</li> </ul>			
④事業実施の背景・個別計画等			
石狩市教育プラン			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業のコスト	事業費	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	390	390	163	390
		一般財源	千円	851	846	1,118	927
	小計(A)		千円	1,241	1,236	1,281	1,317
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.10	0.10	0.10	特定財源名及び補助率・充当率  入館料
		正職員(派)生涯学習課)	人	0.10	0.10	0.10	
		従事正職員の人件費	千円	1,774	1,830	1,830	
		その他間接経費	千円				
小計(B)		千円	1,774	1,830	1,830		
総コスト(A)+(B)		千円	3,015	3,066	3,111		
事業費の用途等	管理人報酬	734千円					
	光熱水費	37千円					
	機械警備等委託料	120千円					
	借地料	28千円					
	パンフレット印刷	53千円					
	その他経費(修繕料、電話代等)	309千円					

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	開館日数	日	目標値	157	157	157	157
実績値			157	157	78		
達成率			100.0	100.0	49.7		
目標:事業計画		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	入館者数	人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
実績値			1,048	1,402	579		
達成率			104.8	140.2	57.9		
目標:事業計画		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	最小限のコストで運営し、市民が地域の自然、歴史、文化について学ぶ場を提供している。
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		石狩市の資料館のあり方についての検討				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ・引き続き石狩市のニシン漁にまつわる歴史・文化の情報発信を行う。 ・資料館のあり方について検討する。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 引き続き、必要最小限の運営費により実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長	三国 義達		
市民意見等に対する回答		反映			
		一部反映			
		不採用			
		実施済み			
		参考			
有効性	事業の成果についての検証	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="checkbox"/> 極めて高い <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない
現状の課題		資料館のあり方については、教育プランにもその検討を位置付けている。今年度、文化財保護審議会へ諮問し、その審議を踏まえ一定の方向性を定めたい。			
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> その他 審議会答申を踏まえ、今後見直しを行う。			
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 上記事業の見直しにより、コストの変更がある得るが、現時点では未定。			